

2014. 7. 15 第43号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1

あと会広報事業部

TEL (082) 856-0222

http://www.kunikusa.or.jp/

題字 升味 美佐子様



スウェーデン

あとは平成18年からスウェーデンとの国際交流をしています。現在、ボロース市と提携しており今年も2名の職員が研修に行くことになりました。福祉大国のスウェーデンで日本との介護の違いや、スウェーデン独自の介護を学んで来ます。もちろん介護だけでなくスウェーデンの環境や地域の輪なども学びます。スウェーデンとの国際交流を通じてお互いの介護に対する思考や技術を高めていきます。

スウェーデンへ行ってきます

平成26年度スウェーデン研修

インタビュー

・スウェーデン研修へ行く動機は？

武良 あとは入社する前にスウェーデンが福祉国家と知っていました。あとの就職説明会に参加してスウェーデン研修があることを知り興味がありました。ご利用者と関わる中で、コミュニケーションが苦手な中で、スウェーデン研修で言葉が通じない中でコミュニケーションをどうとっていくか学びたいです。

池田 以前にスウェーデンの施設見学をしたことがあり、その時に何故か施設の居心地が良かった。2週間の研修でスウェーデンの施設の仕組みを知りたいと思いました。また、日本とスウェーデンのユニットケアの違いも学びたいです。

・スウェーデンに行ったら何を学びたいですか？
武良 日本と違う文化を学び、それがどのように施設の中でご利用者に活かされているか学びたい。

池田 日本だけでなく、一日を通して勤務し夜勤も体験してみたい。また、カンファレンス等に参加してみたい。日本から事例を持っていき、スウェーデンの職員さんの意見を聞きたいです。

でじま・くにくさ
介護職 池田 かおりりは・くにくさ
介護職 武良 みゆき

・スウェーデンはどんなイメージですか？

武良 先輩から聞いて、スウェーデンはゆったりとした時間が流れていて、マイペースに時間を過ごしているイメージです。

池田 自然が多く、街並みがきれいなイメージです。建物のスケールが違い、古い建物でも上手に活かしている感じがします。・研修に行くにあたり楽しみに思っていることは？

武良 何が起こるか分からないけど、研修に行くことが楽しみです。いろいろな出会いや経験、すべてが楽しみです。

池田 昨年の講師マリアさんに会いたいです。研修生のサラ、カーリナ、フレディにも会って話が出来ることになったらと思っています。

・スウェーデン研修に向けて一言

武良 今ある力より研修が終わって自分自身がレベルアップし、研修で学んだことをあとで活かしていきます。

池田 あとは会の代表として行かせていただくので、帰国後しっかりと報告したいと思います。今までのスウェーデン研修生と研究会を開き、今後あとの介護現場へ広げていきたい。



平成25年度スウェーデン研修生よりアドバイス

研修では、英語だけでなくスウェーデン語も頻繁に使われるので、スウェーデン語を勉強していたら、より充実した研修になると思います。また、意外と寒いので、上から羽織れるものがあれば助かると思います。2週間は長いようで意外と短い期間ですので、しっかりと楽しんでください。

りは・あ・あ・あ 吉田 将一



スウェーデンでは言葉も生活も違う環境に戸惑ったりもしますが、自分から積極的に関わりを持っていけば言葉の壁も早く乗り越える事が出来ます。研修では驚くこともありとても勉強になります。しっかりと見て・聞いて・感じて、たくさんの方の事を吸収してこれからの自分やチームに活かせるようなことを見つけてください。

りは・くにくさ 川本 涼子





デイケア リは・くにくさに オリジナル通貨ができました



デイケアでは、皆様に100デイという通貨をお渡ししています。これは、くにくさデイケアのみでの通貨で、リハビリをしたり、イベントゲームで勝ったり、一日一善デイケアで人の為に成る事をするとお渡ししています。この100デイで喫茶店の雰囲気の中で珈琲を飲んだり、レモンティーやお茶などを飲んだりして頂いています。もちろん、この100デイで、職員に珈琲を奢って、珈琲と一緒に飲んで、楽しめる方もいます。

また、皆様のご自宅に眠っている遊休品などを募って、売店を不定期で行っています。この売店も100デイでの買い物で、欲しい手提げ袋を買う為に100デイを貯めている方もおられます。

これからも、皆様に楽しいひと時を提供できるように頑張つて参ります。是非デイケアに足を運んでください。

就職説明会



毎年恒例となりました、あとかグループ独自の就職説明会が今年も開催されることになりました。第1回目が8月9日(土)、第2回目が9月21日(日)10時から、いずれもでじま・くにくさで開催される予定です。この説明会は、現場のスタッフが直接見学者に話をするこ

とが大きな特徴です。新卒者の方には学校のOBが、既卒者の方にはあとか会の経験豊かなスタッフが、求職者の知りたいこと、聞きたいこと、見たいことなど、あとかのすべてを包み隠さずお話をします。そして、未来のあとかの仲間と一緒に探していきます。当日のプログラムは、法人の概要説明、施設見学や質疑



応答だけでなく、食事の試食もご用意しています。あとかの腕利きのシェフによる真空低温調理法を中心としたバイキング食を提供し、あわせて介護食の革命とも言われる凍結含浸法による試食も準備をする予定です。ご興味のある方は奮ってご参加ください。



6月6日、くにくさ苑、
りは・くにくさ、でしま・
くにくさで焼肉会を開きま
した。
メニューは、お釜で炊い
たおむすび、カボチャやナ
ス、玉ねぎ等の野菜と柔ら
かい牛肉と鶏肉です。
中庭で炭に火を起こし牛
肉と鶏肉を焼き、竈でこ
飯を炊き、皆で集まって召
し上がって頂きました。中
には焼いているところから

焼肉会



ずっと待っているご利用者
も居て「美味しそうね！い
い匂いがしてくる」と楽し
みにしていた方もいらつ
しゃいました。皆さん笑顔
で召し上がり「美味しい
ね！」といつも以上にたく
さん食べていただき、職員
もうれしく感じました。楽
しいひと時を一緒に過ごす
ことができ、次回も開催出
来ることを楽しみにしてい
ます。



夏祭り 8月2日(土) 開催予定!!

今年度もバザーの開催を
予定しています。

ご自宅に眠っている遊休
品などありましたら、出品
にご協力をお願い致しま
す。

お問い合わせは ☎ 082 - 856 - 0222 くにくさ苑バザー担当 田中まで



平成25年度 決算状況報告

平成25年度の財政状況についてご報告致します。またこの財務諸表は、平成25年5月28日、社会福祉法人あと会監事による監査の結果適正と認められた事を併せてご報告致します。各財務諸表の詳細につきましては、法人窓口又はホームページをご参照ください。

単位：千円

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
流動資産	786,215	流動負債	122,953
基本財産	2,992,307	固定負債	2,105,421
その他			
固定資産	176,358		
		純資産の部	
		基本金	283,657
		国庫補助金等	
		特別積立金	587,604
		次期繰越活動	
		収支差額	855,245
計	3,954,880	計	3,954,880



単位：千円

事業活動収支計算書	
事業活動収支の部	
事業活動収入	2,112,086
事業活動支出	1,910,425
事業活動収支差額	201,662
事業活動外収支の部	
事業活動外収入	29,829
事業活動外支出	65,348
事業活動外収支差額	△35,519
特別収支の部	
特別収入	11,310
特別支出	11,791
特別収支差額	△481
当期活動収支差額	165,661
前期繰越活動収支差額	689,584
次期繰越活動収支差額	855,245

財産目録

社会福祉法人あと会

平成26年3月31日現在 単位：千円

資産の部	金額	負債の部	金額
1. 流動資産	786,215	1. 流動負債	122,953
2. 固定資産		2. 固定負債	2,105,421
(1) 基本財産	2,992,307		
(土 地)	(661,724)		
(建 物)	(2,330,583)		
(2) その他の固定資産	176,358	負債合計	2,228,374
固定資産合計	3,168,664	差引純資産	1,726,506
資産合計	3,954,880	負債・純資産合計	3,954,880

平成26年度 資格取得者発表

社会福祉法人

訪問介護

くにくさ苑

高橋 利明
介護福祉士梅本 千尋
介護福祉士國光 早苗
介護福祉士宗岡ひかる
管理栄養士松田恵三子
介護福祉士土井 優希
介護福祉士堀井 博美
介護福祉士

小規模やの・くにくさ

福屋 知美
介護福祉士

でじま特養

白井 利幸
介護福祉士得納 秀敏
介護福祉士関岡 大樹
介護福祉士松下 正信
社会福祉士玉井 綾
介護福祉士伊藤 明子
介護福祉士山口 隆恵
介護福祉士

でじまDS

医療法人社団

ふかわ・くにくさ

瀬尾 昌宏
介護福祉士千布 美鈴
介護福祉士島田 康平
介護福祉士河本 頼子
介護福祉士細沖さとみ
介護福祉士坂本 友也
介護支援専門員

8・9月の行事予定

8月 夏祭り
9月 敬老会

このほかにも、毎月
ショッピング、コンサー
ト、誕生日会を行なっ
ています。

（くにくさの家）
佐々木 健

梅雨の時期も終わりに近づきました。湿度が高く、じめじめした毎日が続きますが、夏の風物詩でもあります『七夕の節句』が毎年全国各地で行われています。古くは、奈良時代から執り行われていると言われる『七夕祭』皆さまは、短冊にどのような願いをこめたのでしょうか。

一方法人では、六月に焼肉パーティキユーを開催し、ご利用者、職員と一緒に楽しみました。八月には、恒例行事の納涼祭があります。ご利用者、ご家族、そして地域の方々のご協力を得て、今年も行うことができる喜びを、かみしめていきます。今後より一層、ご利用者に楽しんでいただける企画を催し、活気ある法人にしていきたいと思います。

七月に入り気温もどんどん上昇していきます。その気温に負けないぐらいに熱い広報活動を行っていきます。

